

2026年5月11日

「メロペネム供給制限前後及び供給再開後のメロペネムの使用実態調査に関する研究」

1. 研究の対象

2024年4月1日から2026年3月31日の間に、当センター入院中にメロペネムを含む抗緑膿菌活性をもつ抗菌薬及び抗MRSA薬を投与された方

2. 研究目的・方法

「目的」メロペネムの適正使用の有用性を検討するため

「方法」メロペネム投与歴のある対象患者さんの使用実態調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後から2029年3月31日

「利用又は提供を開始する予定日」2026年8月1日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、診療科、入院日、退院日、抗菌薬の投与開始日・終了日、
培養検出菌歴 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 感染制御室

研究責任者：総括主査 立川 奈保美

電話 06-6692-1201 内線 2364